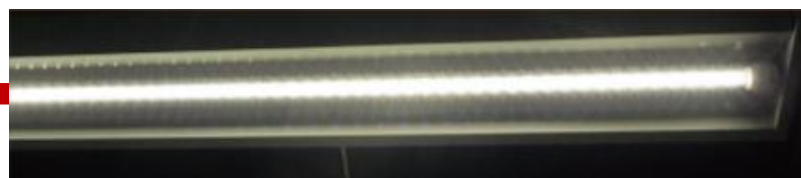


# じゃがいも緑化防止用照明装置 「ポテライト」について

北海道電力株式会社

- 北海道の代表的な農産物である「じゃがいも（馬鈴薯）」は、光が当たると緑化し、食中毒の原因物質が増加してしまいます。
- そのため、じゃがいもの貯蔵施設内では、照明の使用が限られ、作業の安全性や効率性に課題を抱えていました。
- 当社は、こうした地域の課題を解決すべく、保有する光利用に関する知見を活用し、昭和電工(株)および北海道内の企業の協力を得て、明るさを確保しながら緑化を防止するLED照明装置「ポテライト」を開発しました。



じゃがいも緑化防止用照明装置  
「ポテライト」

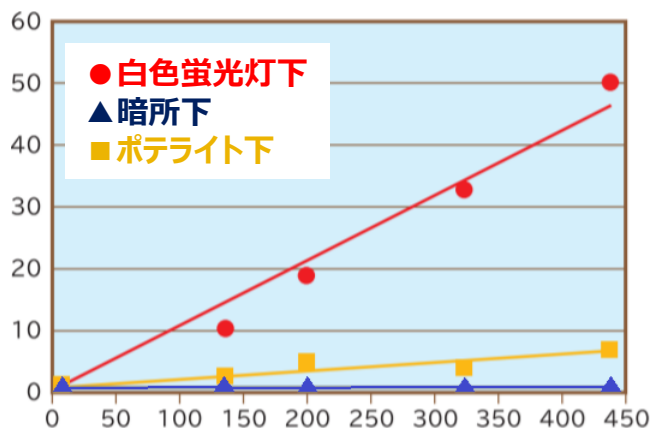


設置前



設置後

- ポテライトは、明るさを確保する白色LED灯と緑化を防止する赤色LED灯を組み合わせた照明装置で、**当社が特許（国際特許含む）を取得**しています。
- ポテライト下では、緑化による食中毒の原因物質の増加防止とともに、**萌芽も抑制できる**ため、歩留まりが向上（不良品化率の減少）し、収益性がアップします。



糖分も暗所下  
と同等

◀ 積算照射時間（横軸）約450時間後（1日10時間の点灯で45日分に相当）の緑化状態（表層部緑色色素量：縦軸）を比較した場合

- ブランドじゃがいも「今金男しゃく」を生産している今金町農業協同組合ほか、**道内外の農協や農業生産法人、食品加工会社のじゃがいも保管倉庫20か所以上に導入**されています。
- 一般的な照明器具の交換と同じで、**設置にあたり特別な付帯工事は不要**です。既設照明の更新などの際に、ぜひポテライトをご検討ください。

## ポテライトの採用事例が 「令和元年度農業電化推進コンクール」 で『大賞』を受賞

ポテライト導入した今金町農協では、2年間の運用により、年間で40t程度の緑化個体の廃棄抑制による収益向上や、倉庫内の明るさ確保による作業期間短縮・安全性向上等、さまざまなメリットが確認されました。

こうした成果が評価され、農業電化協会主催の「令和元年度電化推進コンクール」で大賞を受賞しました。

## ポテライトのご用命は

- 田尻機械工業株式会社  
札幌市中央区北3条東8丁目8番地  
**TEL : 011-281-5271**
- セイカン株式会社  
札幌市厚別区厚別東3条3丁目14番35号  
**TEL : 011-809-4122**